

令和2年度行政評価 事務事業評価シート(令和元年度実績)

事務事業コード	030504040	予算コード	01027110	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B				
事務事業名	泉州医療圏二次救急医療対策事業			正規職員数 0.01	国庫支出金 0	有効性	A	慢性的な医師不足やその他の要因により、救急医療体制の維持が困難になってきている。初期救急で対応できない患者にとっては、二次救急医療体制は無くしてはならないものであり、行政は、協力医療機関を継続して支えていかなければならない。					
担当課	健康推進課			嘱託職員数 0	府支出金 0	効率性	B						
根拠法令等	市単独事業			臨時職員数 0	市債 0								
				歳出(千円)	その他 0	妥当性	B						
				人件費総額 84	一般財源 4,270								
					減価償却費 0	受益者負担	該当なし						
事務事業類型	運営事業			フルコスト(千円)	4,270	緊急性	A			事務事業実施内容			
実施手法	市直営			市民1人当たりコスト(円)	42	公的関与	A			令和元年度においては、救急告示医療機関21病院及び小児救急医療機関7病院に対し、合計36,060,000円の補助金を交付した。当該運営費を各市町の人口割りにより分担し、事務費を加算した額を交付するが、当市では4,185,592円を分担した。			
対象	不特定の市民			活動指標	R元実績								
				病院群輪番制運営病院数	20.0	実施主体・委託化	A						
				小児救急医療病院数	7.0								
事業の内容				泉州医療圏の人口	905,638.0	他の事務事業との関連	A						
高石市から岬町までの8市4町の泉州医療圏で分担し、医療機関に対し二次救急医療対策事業運営費補助金を交付し、救急医療対策の確保を行う。(救急医療体制・・・初期救急医療：外来診療によって救急患者に対応する。二次救急医療：入院治療を必要とする重症救急患者に対応する。三次救急医療：二次救急では対応できない重篤な救急患者に対し高度な医療を提供する。)				成果指標	R元実績			透明性	C				
				病院群輪番制病院運営日数	442.0	財政健全化計画	該当なし						
				小児救急医療病院運営日数	442.0			財政健全化の取組	該当なし				
												コスト指標	R元実績
				事業の目的									
				泉州地域の救急医療の確保。									